



貯玉補償基金だより

2020年 5月 通巻73号

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さまおよび関係者の皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い収束と、皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。
今回は加盟ホールの皆様から預託された大切な拠出金の用途や調整方法についてご紹介します。

補償の原資

貯玉補償基金は、加盟店が経営破綻等の事由により会員の貯玉／貯メダルの賞品交換が不能になった場合、加盟店に代わって会員への補償を行います。
この補償業務に必要とする補償原資は、加盟店より拠出された拠出金と当基金と共にこの事業運営を担うセンタ事業者から預託された供託金で構成されています。

加盟店の拠出金

加盟店が拠出する拠出金には、加盟いただく時に必要な拠出金である「基本拠出金」と、貯玉数の増減に伴う拠出金調整により必要とする「追加拠出金」があります。

基本拠出金	20万円(1加盟店毎)
追加拠出金	20万円(1加盟店毎)

※追加拠出金は加盟店単位で、貯玉残総金額1000万円を超える毎に20万円です。

なお、基本として毎年8月に遊技料金等を用いて算出した貯玉／貯メダル残総金額に対して、拠出金の見直し(調整)を行います。

貯玉の保有状況

貯玉補償基金加盟店の2020年3月末の貯玉保有状況の集計結果を報告します。

貯玉補償基金加盟店数	6,553店
貯玉／貯メダル保有会員	約3,072万人
貯玉総額(貸玉金額換算)	約572億円
貯メダル総額(貸メダル金額換算)	約707億円
総合計	約1,279億円

補償実施報告

2019年12月及び2020年2月開催の理事会にて補償適用承認を受けた4ホールの貯玉補償を実施しました。

<2020年3月実施>

①合資会社オリオン商事(NEW ORION:岩手県北上市)

<2020年4月実施>

①有限会社リトルセイユウ(ミュージアム:大阪府摂津市)

②有限会社宮城スタジアム(INDY石越店:宮城県登米市)

③株式会社天商(URANOS:神奈川県横浜市)